

かながわ人生100歳時代ネットワーク

「この指とまれプロジェクト」

「 Denimビーチクリーン 」

一日頃の選択について考え、課題解決へー

一般社団法人サスティナブル推進協会NAMIMATI

A photograph of two women sitting at a table, laughing heartily. The woman on the left is wearing a blue sweater and has her arms crossed. The woman on the right is wearing a white turtleneck under a dark patterned cardigan and has her hand near her chin. A white thermal cup is on the table in front of her. The background shows a window with blinds. The image has a blue gradient overlay at the bottom and an orange gradient at the top.

NAMIMATI

①実施事業の概要

実施内容:ビーチクリーン→ ディスカッション

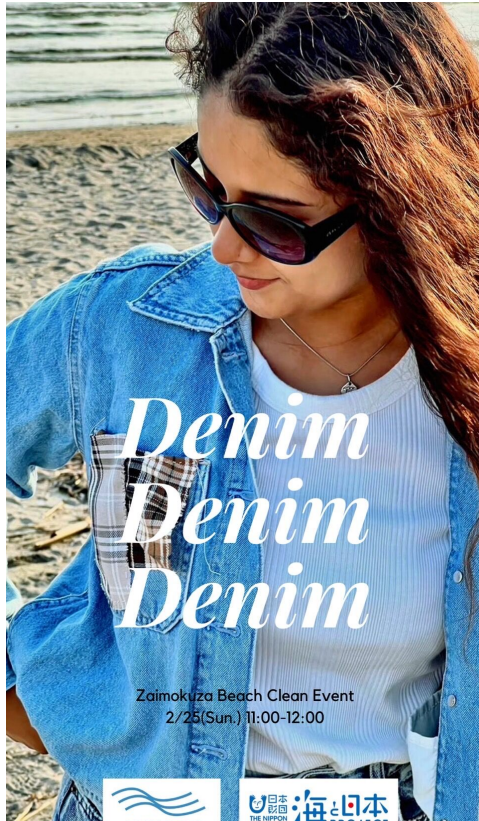
実施場所:シードエージェンシー

実施日時:2月25日(日) 雨天

参加人数:約30人



—SNS (Instagram) を通じた集客と内容報告 + 参加してくれる方へのフォーム作成—



②事業の効果（成果）

ビーチクリーンのコンセプト

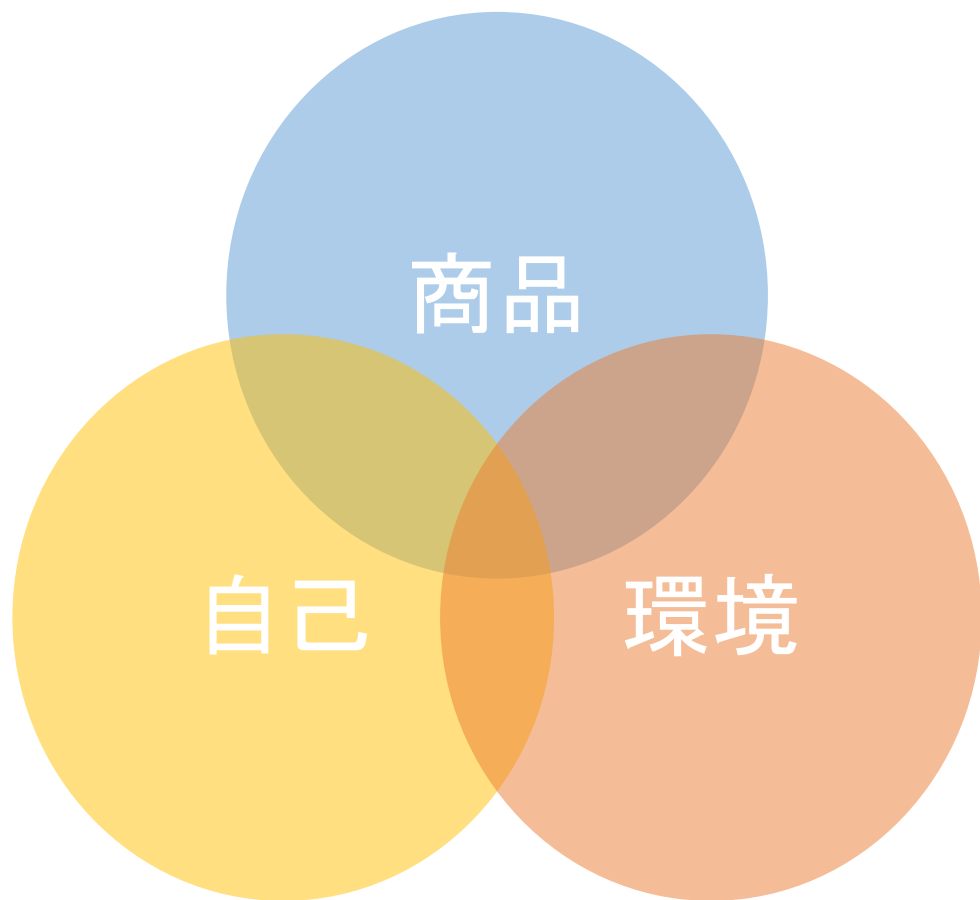
「大量の水を消費する環境破壊の面」×「耐久性があり、廃れる事なく長く愛される」というデニムを身にまとい、衣食住における自身の選択について考えていただく



ディスカッションのテーマ

二面性があるものや事柄を思い浮かべて、その選択をさらに良くするにはどうすればいいか。また「選択」そのものについて考える

— 選択 —



1

商品と環境

雨の日に使っている
傘のプラスチック袋は
「床が濡れるのを防ぎ、
怪我を防ぐ」
一方で

「大量のプラスチックの袋を
使用する」



いい面と悪い面をどうすれば
良いのだろうか??
EX)折り畳み傘のような袋は。

2

環境と自己

ある人にとって
「努力だと感じない程の楽し
いこと」一方で
「他者から見たら大変なこと」



やることに価値を見出してく
のは自分。色んな見え方を吸
収しつつ、自分がやりたいと
思えることを選択して行動し
ていくのが充実することに繋
がる

3

自己と商品

日焼け止めは
「環境にとって良くない面が
ある」。一方で
「肌の弱い人にとって大事な
役割を持っている。」



少し高い日焼け止めを
使うことで
肌にも優しく、
地球にも優しい

③事業全体の感想



—良かった点—

- ・選択という常日頃に当たり前に行なっていることに関して改めて考え直し、問題点を発見し、良い選択についての意見出しができたこと
- ・企業様、世代による考えの違いから学ぶ事柄・気づきを得れたこと



—改善点—

- ・企業様の実際に実施している取り組みを聞いたり、ディスカッションテーマを提供していただいたりなどのコラボならではの工夫を行うこと
- ・雨天での実施であったため変更が多く、参加メンバー・企業さんへの連絡・連携に改善があった